

# 経営比較分析表

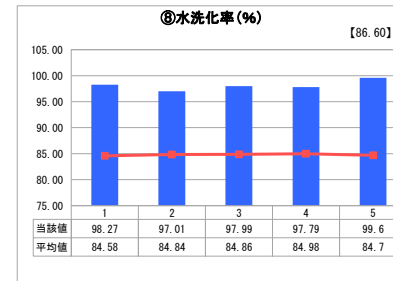
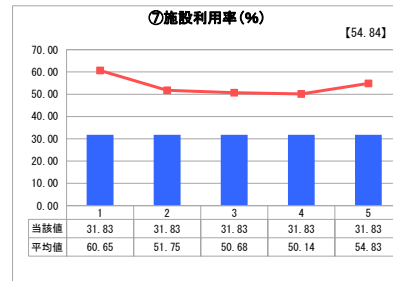
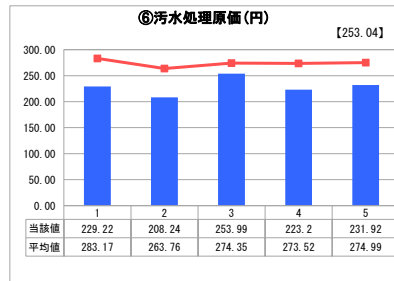
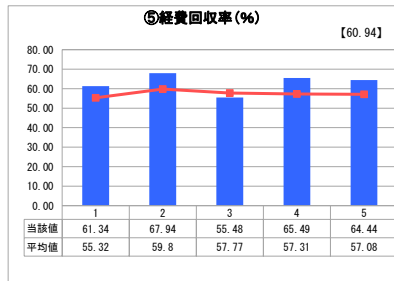
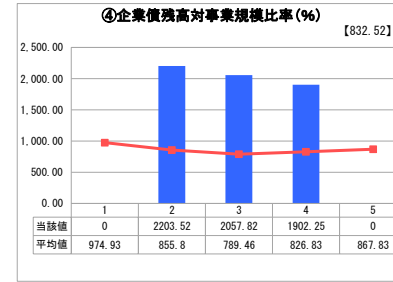
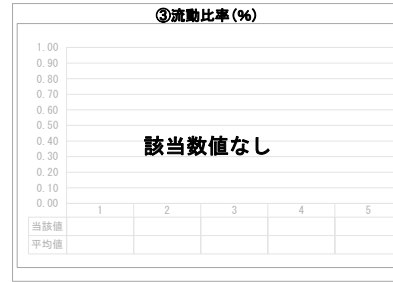
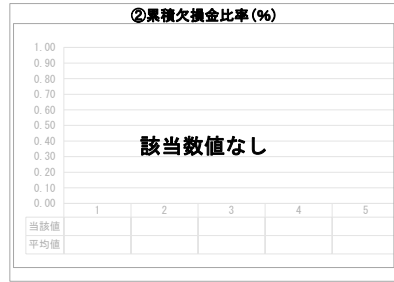
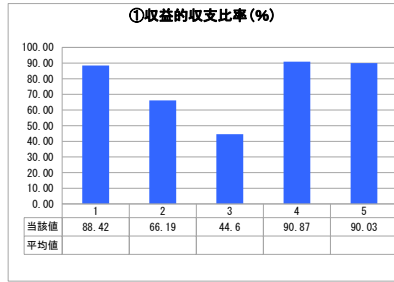
福島県 矢祭町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	下水道事業	農業集落排水	F2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m <sup>3</sup> 当たり家産料金(円)
-	該当数値なし	9.02	95.00	2,520

人口(人)	面積(km <sup>2</sup> )	人口密度(人/km <sup>2</sup> )
5,599	118.27	47.34
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km <sup>2</sup> )	処理区域内人口密度(人/km <sup>2</sup> )
500	0.57	877.19

グラフ凡例
■ 当該団体値(当該値)
— 類似団体平均値(平均値)
【】 令和2年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 分析欄

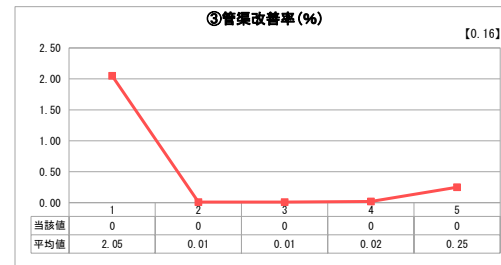
### 1. 経営の健全性・効率性について

①収益的収支比率は100%以上となっていることが望ましいが、通報装置修繕等による臨時経費がかさみ90.03%と前年を下回り採算性の低い事業となっている。  
 ④企業債残高規模比率は残債の減少により減ってはいるがまだ数値は高く、注意が必要である。  
 ⑤経費回収率は100%以上となっていることが望ましいが、64.44%と類似団体平均を下回っており、使用料で賄えていない状況にある。  
 ⑥汚水処理原価は有収水量1m<sup>3</sup>あたり汚水処理に要した費用(コスト)であり、類似団体平均を下回っているが、今後も経費節減に努める必要がある。  
 ⑦施設利用率は施設の利用状況や適性規模を判断する指標であり、高い数値が望まれるが、31.83%と類似団体平均を下回っており、未接続者への加入促進など有効利用が課題となっている。  
 ⑧水洗化率は地域内の水洗トイレを設置して汚水処理している人口の割合であり、類似団体平均を上回っているが、より一層の普及啓発に努める必要がある。

### 2. 老朽化の状況について

供用開始が関岡下地区(H13.4.1)・関岡上地区(H17.3.31)と供用開始後20年を経過し、経年劣化によるポンプ修繕等の維持管理費用が出てきている。施設の現状を把握・分析し、適正な維持管理・延命化を図っていく必要がある。

## 2. 老朽化の状況



## 全体総括

全体的な指標に影響があるのが使用料収入、維持管理経費及び接続状況などである。使用料収入の増は加入者の普及促進はもちろんのこと、滞納者に対する徹底強化を図り未徴収金の減に努めなければならない。  
 維持管理経費は今後ますます増加する事が予想される。施設の維持管理費の抑制に努めなければならない。事業規模的には限られた地域ではあるが、採算性の高い事業を目指し、財政の健全性確保に向けて、より一層の普及啓発活動に努める必要がある。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。